

1 日 時 令和7年12月18日(木) 10:00～11:30

2 場 所 鈴西小学校 多目的ホール

3 委員長挨拶

早いもので、もう12月も半ばになった。今回は学校保健委員会もあるが、その他議題に沿っての話し合いをよろしくお願いします。

4 学校保健委員会 [養護教諭が資料にそって説明]

《委員の皆様から》

○孫が肥満度の通知をいただいたが、見た感じそうでもない。

→基準となる数値を上回っていたら、通知をしている。通院に関しては保護者の判断。

○1年生の視力が悪いところが気になる。1年生ということもあり、検査の仕方を理解していないことも原因か。

→丁寧な説明をした上で、検査をしている。実際に視力の低下は見られる。

○歯について。経験から親がしっかりとカルシウムをとることが大切。そうすれば生まれてくる子も歯が強くなる。おなかのいるときの影響と普段の歯の磨き方が大事。

○タンパク質やカルシウムは、意識しないとなかなか摂取することができない。

○歯磨き指導はなぜ、4年生だけなのか。自分の子どもが指導後、鏡を見てしっかりと磨くようになり、とてもありがたかった。もっと小さい学年でしてもよいと思った。

→毎年同じ内容なので、学年を決めて実施している。

○経年で表が載せてあるが、同じ集団での変化を見るなら、表を斜めに見ていく必要がある。

5 学校長より

(1) 学校の様子について

本日は、年末に差し掛かるお忙しい中お集りいただきありがとうございます。

酷暑の中スタートした2学期だったが、すっかりと寒くなり、横断歩道等で立っていてもコートがないと立ってられないほどになった。改めて、振り返ると長い時間が過ぎたのだなということを感じる。

2学期の間、運動会に始まり社会見学や修学旅行、森のまつりなど大きな行事がたくさん実施されたが、大きな事故もなく終えることができた。特に森のまつりの中の感謝の会では、今年度4、5年生が出演した音楽会の演奏を見ていただくこともでき、とても好評だった。毎回のことだが、保護者、地域の皆さんの協力と先生と子どもたちの頑張りで、行事がよいものになっていったと感じるとともに、子どもたちの成長につながったと実感している。ありがとうございました。

さて、今回は学校保健委員会も兼ねての会ということで、子どもたちの体の発育や健康状況等について養護教諭からの報告がある。養護教諭については、森が産前休暇に入った関係で変わって着任した前川が報告する。

今年度は、インフルエンザによる学年閉鎖が3年生と5年生で12月に実施され

るなど、感染症が流行してしまう2学期末となってしまった。現在、感染症対策について、様々な対応をしているところだが、今回は年間を通して子どもたちの発育や目、歯等の状況等について紹介するので、子どもたちの体の状況について知るとともに、課題の解決に向けたご意見等いただくと大変ありがたい。

また、カーブミラーの件やアンケート結果の説明、学校関係者評価など今年度のまとめに向けたお知らせやお願いもあるので、ご確認とともにご協力の程よろしく申し上げます。

#### (2) 正門の前のカーブミラー設置について

正門の前のカーブミラー設置については、夏からご意見等いただいていたところだが、教育政策課との話し合いの結果、図のとおり門の西側の壁を取り除き、見通しそのものをよくする方法であれば対応可能との回答をもらった。カーブミラー設置については市の設置基準があり、鈴西小正門前の現状は設置基準を満たしていないことから、このような回答となった。

門の西側については、環境整備デーに草や木を整理していただいたことも相まって、壁を取り除けば随分見通しもよくなるとともに市の今年度予算で今年度中に対応可能ということからこの回答どおりで進めていってはどうかと思うが、いかがでしょうか。

→ 運営協議会の承認を得ることができた。関わって電柱の移設も要望できるとよい。

《委員の皆様から》

○側溝の掃除を自治会から頼んだ。しかし、人手不足で、なかなか実施できない。

○敷地内の緑の維持・管理も高齢化によって、今後難しくなってくることも考えられる。運営協議会の場でも議論が必要になってくる。

## 6 情報交換・その他

### (1) 学校評価アンケート（二学期）集計結果について（教頭）

#### ア 児童アンケートについて

##### ○全質問を通して

概ね高い肯定的回答を得られた。また、肯定的回答が、減少したのものも、トップボックスにおいては、増加しているものもある。

##### ○「4.授業中、進んで考えたことを伝えようとしている。（進んで発表している。～R6）」

肯定的回答が7ポイント以上増加。研修テーマの一つ「対話」を意識した授業づくりの成果。

##### ○「困ったことがあれば、学校の先生に相談できる。」「困ったことがあれば、おうちの人に相談する。」

「学校の先生よりも家の人の数値が高い」という昨年度の課題だったが、今年度も変わらず「おうちの人>先生」ではあるものの、その差は大きく縮まった。一人一人に寄り添った毎日の指導の成果と考える。

##### ▼「15.クラスのなかまは、私のよいところやがんばりを認めてくれる。」

肯定的回答は若干の下降だが、トップボックスにおいては、約6ポイント程下降している。

##### ★「11.宿題をきちんとするようにしている。」「12.家で予習や復習をしている。」

全体として上昇傾向にある。宿題はほぼ100%に近いが、予習・復習は今後も継続して取り組んでいく必要がある。保護者アンケートの「家庭学習習慣」についての数値は低く、児童との捉えのギャップがある。予習や復習については、家庭学習強化週間の取組も活用しつつ、定着できるようにしたい。

##### ★「4.授業中、進んで考えたことを伝えようとしている。（進んで発表している。～R6）」「7.授業でわからないことを友だちに聞くことができる。」

肯定的回答がおよそ9割程度あるが、「5 授業中、…聞いている。」と比較すると低い。傾向として聞く>話すとなっている。

質問7においては、肯定的回答は若干の減少がみられるが、トップボックスは大きく増加している。

#### イ 保護者アンケートについて

- 「7.お子さんは、友だちとよい関係を保っている。」は、昨年度よりおよそ10ポイント上昇。
- 「お子さんは、クロムブックを使った学習に楽しく取り組んでいる。」は、昨年度より7.2ポイント上昇。
- 「学校は、子どもを見る機会（授業参観、保護者会、行事など）を十分に用意している。」は、昨年度より4.7ポイント上昇。
- ▼「2.お子さんは、学習内容を理解している。」は、昨年度より4.4ポイント下降。
- ▼「4.お子さんは、学校や家で本を読んでいる。」は、18.5ポイント減。
- ▼「6.お子さんは、家庭学習をする習慣がついてきた。」昨年度より4.6ポイント下降。
- ▼「8.お子さんは、自分のことに自信を持っている。」「12.学校は、子どもが自分のことに自信が持てるよう指導している。」は、昨年度よりも、上昇しているが、肯定的回答が80%未満。

#### (2) 学校関係者評価の依頼について

資料として「本年度の活動と指標」を記入した表を配布した。1月15日に「成果と課題」「今後の改善点」を記入したものを各委員さんに配布し、学校関係者評価を1月28日までに提出していただくようお願いした。また、記入の際には、今回配布した学校アンケート（児童・保護者）を参考にさせていただくことも伝えた。

#### (3) CS アンケートのお願い

第4回運営協議会（中学校区）で配布したアンケートの提出をお願いした。

#### 7 教育委員会から

##### ○学校保健委員会に係わって

ご意見にもあったように入学年度での資料もあるとよい。

最近では、虫歯よりも矯正が多い。ワイヤーのものから、はめるものになっている。

##### ○カーブミラーについて

見通しをよくするために、本運営委員会で話し合い、改善策が出たことは大きな進歩。ゴールまで行きついたことは成果である。

##### ○アンケート結果について

学校関係者評価につながる資料である。また、次の3つを参考にし、運営委員さんが、学校関係者評価におけるそれぞれの取組の是非について記入してほしい。

①学校だよりに書かれている取組

②本日配布のアンケート結果

③これまで参観した子どもの様子

令和6年度の学校評価も配ってもらうと、それを書き方の参考にできる。

#### 8 授業参観

インフルエンザ、風邪等の症状による学年閉鎖をしている学年があり、運営協議

会委員への感染を避けるため中止とした。

9 今後の予定

第6回学校運営協議会 2月5日(木) 10時開催予定